



地域をきれいにする活動 ～信濃国分寺史跡公園清掃 よい～



本校では、学区内にあり、子どもたちが日頃から学習や校外活動でお世話になっている信濃国分寺史跡公園を、毎年全校で清掃しています。自分たちが使っている場所を自分たちの手できれいにする事で、地域を大切に思う気持ちや、みんなのために働く喜びを感じられる活動です。

当日は、信濃国分寺資料館の皆様、城南ライオンズクラブの皆様、神川地区まちづくり委員会の皆様にもご協力をいただきました。風が強く、肌寒さを感じる日でしたが、子どもたちは活動が始まるとすぐに体が温まり、汗ばむほど一生懸命に取り組んでいました。落ち葉が山のように積もっていましたが、熊手や竹ぼうきを使って集めるたびに、地面がどんどん見えてくるのがわかり、子どもたちのやる気もさらに高まっていきました。「ここもきれいにしよう」「あと少し！」と声をかけ合いながら、どの学年も力を合わせて活動する姿がとても頼もしかったです。

地域の皆様の支えをいただきながら、子どもたちが自分たちの地域に関わる経験ができたことに感謝いたします。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

見えない世界から見えてくるもの — PTA 講演会・広沢里枝子さんをお迎えして —

先日のPTA講演会には、多くの保護者の皆さま、そして教職員が参加し、充実した時間を過ごすことができました。当日は、広沢里枝子さんをお迎えし、視覚に障がいをお持ちながら二人のお子さんを育ててこられた経験や、盲導犬との暮らし、そして伝統芸能である瞽女唄の継承について、温かく力強い言葉でお話いただきました。困難に向き合いながらも前向きに生きる姿勢や、人と人が支え合う大切さが胸に響く講演でした。会場では、広沢さんの語りに耳を傾ける参加者の皆さまの真剣な表情が印象的で、瞽女唄の演奏が始まると、静かな感動が広がりました。盲導犬ソフィアの落ち着いたふるまいも、参加者の心に深く残るものでした。



参加された皆さまから寄せられた感想の一部をご紹介します。

- ・ 障がいのある方へ「お手伝いできることはありますか？」と声をかけてみようと思った。
- ・ 瞽女唄を初めて聞きました。素晴らしい演奏でした。
- ・ 子育ての中で落ち込むこともあるが、自分らしく今の時間を楽しんでいこうと思えた。
- ・ 子育てのお話の際、声をつまらせていた広沢さん。目の不自由な中での子育てには、きっと多くのご苦労があったのだと感じました。思い出の育児記録に、思わず涙が出ました。

このほかにも、たくさんの温かい感想をいただきました。

講演の中で紹介された育児記録のアルバムは、私たちも読むことができるそうです。ぜひ皆さんもご覧ください。

『あきとまさきのおはなしのアルバム』note 版連載 1～24 (https://note.com/ohanashi_1987)

光と躍動の一日 — 神川小PTA「忍者参上&ランタンナイト」レポート —

今年のPTA活動「忍者参上&ランタンナイト」は、親子で楽しみ、学び、心が温まる大成功の一日となりました。

まず、親子で一つのランタンをつくる時間は、とても貴重なひとときでした。自然の竹を使い、普段は触れることの少ないドリルを手に、自分の力で穴を開けて模様をつくっていく体験は、子どもたちにとって大きな達成感につながりました。完成したランタンに灯をともした瞬間、竹の模様からこぼれる光に、子どもたちの顔がぱっと明るくなり、嬉しそうな表情があふれていました。



「忍者参上」では、体を思いきり動かす楽しさを改めて感じる事ができました。子どもたちは本当に生き生きとしていて、「やっぱり体を動かすのが好きなんだな」と実感する場面がたくさんありました。親子対決の旗取りでは、子どもたちが2勝し、大いに盛り上がりました。

そして、一日を締めくくる花火大会では、神川小のみんなの願いが夜空いっぱいに広がり、上田市中にきらめくような美しい光景が広がりました。子どもたちにとって忘れられない思い出となりました。

今回の行事を支えてくださった「青木村竹灯りの会」様「アフタフ・バーバン信州」様「神川育成会」様「神川まちづくり委員会」様「武捨煙火工業株式会社」様「神川ボランティア」様そして、準備・運営にご尽力いただいたPTA役員の皆様、保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。

令和7年 全国学力学習状況調査結果より

今年度6年生での実施結果から見てきた課題をもとに、今後の取り組みを以下のように進めてまいります。

国語		R 7	R 6	R 5
知識・技能	言葉の使い方	+1.9	+0.8	-1.1
	情報の扱い方	+2.3	+5.9	
	言語文化	-3.0	+10.9	
思考・判断・表現	話す・聞く	-8.2	-4.7	+1.2
	書く	-0.7	+5.5	-1.4
	読む	-4.9	+4.2	-1.6

算数	R 7	R 6	R 5
数と計算	-8.3	+0.4	-2.7
図形	-8.8	+8.3	+0.9
変化と対応	-5.8	-2.4	-3.5
データ活用	-9.3	-0.6	-4.7

(全国正答率(%)との差)

① 国語・算数の全体傾向について

国語の正答率は64%全国：(66.8% 県:66%)、算数は49%(全国:58.0% 県:56%)で、いずれも全国・県平均を下回る結果となりました。ただし国語では漢字や文章中の情報を関連付ける問題で全国平均を上回るなど、確かな力が身につけている部分もあります。一方で、算数は全国との差が大きく、特に文章を読み取って考える問題でつまずく児童が多いことが分かりました。これは、問題文の理解や、考え方を整理する力が課題になっていると考えられます。

② 国語の課題と今後の取り組み

「話すこと・聞くこと」の領域で全国平均を下回りました。授業や学校生活の中でも、相手の話のポイントをつかむ、自分の考えを分かりやすく伝えるといった場面で難しさを感じている児童がいることが分かっています。今後は、ペアやグループでの話し合い活動を増やす、自分の考えを短くまとめて伝える学習を取り入れる、友だちの意見を聞いて考えを深める活動を意識的に設定するなど、日常の学習の中で「伝え合う力」を育てていきます。

③ 算数の課題と今後の取り組み

「図形」「データの活用」での正答率が低く、既習内容の定着に課題が見られました。また、どちらも文章を正確に読み取ることが必要な単元であり、読み取りの段階でつまずいた児童が多かったと考えられます。今後は、単元の導入時に既習内容を丁寧に振り返る、図や表を使って考え方を整理する活動を増やす、問題文から必要な情報を見つけ正確に読み取るなど、基礎から積み上げる学習を大切にしていきます。

<12月、1月の主な行事予定>

<2025. 12月>	<2026. 1月>
1日 読書旬間(～12日)	1日 年始休業(～8日)
4日 4年創造館学習 地域の皆さんと遊ぼう(ぽっか)	9日 三学期始業式
8日 児童会	13日 集団登校(～16日)
10日 学校集金口座振替日	学校集金口座振替日
11日 しめ縄作り(5年生)地域の皆さんと遊ぼう(ぽっか)	15日 地域の皆さんと遊ぼう(ぽっか)
12日 学期末大掃除(～25日)	19日 児童会
14日 上田バス「バス祭り」 (ダンスクラブ、金管バンドクラブ、合唱クラブ参加)	幼保小連絡会
16日 合唱クラブコンサート	20日 PTA 常任委員会
18日 図工展覧会(～24日) 14:00～17:00 金管バンドクラブコンサート 地域の皆さんと遊ぼう(ぽっか)	22日 スキー・そり教室(2,4,5年生) 地域の皆さんと遊ぼう(ぽっか)
19日 個別懇談会(希望者)(～24日) 収穫祭(5-1)	26日 児童会
22日 収穫祭(5-2)	29日 神川小 CS 運営委員会 地域の皆さんと遊ぼう(ぽっか)
23日 収穫祭(5-3)	30日 PTA 地区役員正副部長決め 児童生徒版画展(～2/9)
25日 第二回地区子ども会 地域の皆さんと遊ぼう(ぽっか)	
26日 二学期終業式 27日 年末休業(～12/31)	